

事 業 評 価 書

補助事業名	屋慶名橋橋梁架替工事						
補助事業者名	うるま市長						
実施場所	うるま市与那城屋慶名地内						
補助事業の成果の目標	<p>本橋梁は市道与那城107号線内の橋梁であり、付近には市役所与那城庁舎や運動公園などがあることから地域住民の生活道路として利用されているが、昭和48年に供用開始後、塩害等による主桁の劣化が著しく、現在は安全対策として車両通行禁止措置を行っている状況であり、地域住民からも早急に整備して欲しい旨の強い要望も出ている。</p> <p>このことから、本事業により橋梁を整備することで地域住民の利便性の向上及び交通の円滑化を図る。</p>						
補助事業の内容	橋梁架替工事 L=15.0m W=6.0m 磁気探査業務 一式						
補助事業の始期及び終期	令和元年度から令和2年度(繰越)						
事業費及び交付金額		令和元年度 (繰越)	令和2年度 (繰越)				計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	48,310,249	38,004,000				86,314,249
	交付金額	45,240,000	32,550,000				77,790,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 1) 本事業完了後、通行止めが解除され、地域住民の利便性の向上及び交通の円滑化を確保することができた。 2) 地域住民へのアンケートを実施した結果、本事業の成果について「満足」との回答を多く得られた。 以上より本事業の成果は得られていると評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 市ホームページへ掲載 2) 市広報誌に掲載(R3.9月号)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	本橋梁事業は完了したが、「うるま市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁の適切な維持管理に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	与那城伊計地区巻揚機械購入						
補 助 事 業 者 名	うるま市長						
実 施 場 所	うるま市 与那城伊計 地内						
補助事業の成果の目標	うるま市与那城伊計地内に所在する伊計港の漁船等について、定期点検時や台風等の異常気象時には、巻揚機による陸揚げを行う事で、漁船の維持管理及び災害による破損を回避し、安定的な漁業経営を確保してきた。しかし、現在の巻揚機は設置後15年以上が経過し、老朽化による作業効率の低下や不具合が生じている状態である。このことから、漁業者が安全・円滑に利用できる漁業環境を整え、漁業活動の推進に寄与するものである。 (参考指標)年あたり不具合発生件数 0件						
補 助 事 業 の 内 容	巻揚機:1基						
補助事業の始期及び終期	令和3年度						
事業費及び交付金額		令和3年度					計
	事業費	円 4,351,534	円	円	円	円	円 4,351,534
	交付金額	4,200,000					4,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 1年間の利用実績を調査した結果、不具合もなく安定的な利用状況を確保できたため、成果目標である安全・円滑な漁業活動の推進に寄与できたと評価する。</p> <p>【関係住民への周知】 1) 市ホームページに掲載済。10月広報誌に掲載済。 2) 巻揚機に「令和3年度 沖縄防衛局 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」と記載したシールを貼付済</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も定期的に点検・修繕を行い、適切な管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	うるま市民芸術劇場空調設備改修工事						
補助事業者名	うるま市長						
実施場所	うるま市 仲嶺地内						
補助事業の成果の目標	うるま市民芸術劇場は、教育文化施設として市民の芸術文化イベントや講演会の他、県内学校の音楽コンクール会場等としてなど使用され、市内外から各種イベント会場として利用されている。設立当時の平成6年に施設の空調設備が設置され、その後平成18年に空調設備改修がされ、15年が経過し、各機器の腐食が多くみられ、冷凍機を含め頻繁に故障しているのが現状である。このことから、本事業を実施することにより、市民・県民の文化活動の環境の向上を図り、住民の芸術・文化振興に寄与するものである。						
補助事業の内容	整備工事 空調改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年度						
事業費及び交付金額		令和3年度					計
	事業費	57,200,000					57,200,000
	交付金額	57,200,000					57,200,000
補助事業の成果及び評価並びに関係住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>本事業において空調設備改修を行ったことにより、正常なホール稼働を行うことが可能となった。1年間の利用実績は266回であり、不具合もなく安定的な利用ができた。成果目標である円滑な文化芸術活動の実施に寄与できたと評価する。</p> <p>【関係住民への周知】</p> <p>市ホームページ(令和4年9月)及び広報誌(令和4年11月号)に掲載済。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	今後も定期的に点検・修繕を行い、適切な管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	うるま市総合アリーナ整備（基本計画策定業務）						
補 助 事 業 者 名	うるま市長						
実 施 場 所	うるま市具志川						
補助事業の成果の目標	<p>具志川体育館は、昭和56年に供用開始されて以来、スポーツ振興の場として多くの市民に利用されているが、現在は老朽化が進行している状況である。</p> <p>また、多様化・高度化しているスポーツ環境のニーズに対応し、かつ市民の健康増進や地域経済の活性化に資するとともに、有事に備えるため防災機能を有した総合アリーナを整備するため、整備計画を取りまとめる。</p>						
補 助 事 業 の 内 容	うるま市総合アリーナ整備						
補助事業の始期及び終期	令和3年度から令和4年度						
事業費及び交付金額			令和3年度				計
	基金造成額	交付金額	円				円
		市町村費等	24,186,000				24,186,000
		運用益	0				0
		計	0				0
		基金処分額	24,186,000				24,186,000
		基金残額	4,781,000				4,781,000
	基金残額	19,405,000				19,405,000	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業において、多様化・高度化しているスポーツ環境のニーズに対応し、かつ市民の健康増進や地域経済の活性化に資するとともに、有事に備えるため防災機能を有した総合アリーナの整備計画を取りまとめることが出来たことから、本事業による成果が得られたと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設整備調整交付金による事業である旨を以下のとおり周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページに掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	市民スポーツの振興・健康増進等に寄与するための総合アリーナの整備を促進する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						